AKITA 2026

第50回全国高等学校総合文化祭

あきた総文2026

特別支援学校部門 実施要領

大会マスコットキャラクター
「 あきたぽ 」

開催期間：令和８年７月３１日（金）～８月１日（土）

会　　場：秋田市文化創造館

第５０回全国高等学校総合文化祭

特別支援学校部門実施要領

１　開催日

令和８年７月 31 日（金）～８月１日（土）　※７月 30 日は会場準備日

２　特別支援学校部門開催に当たっての基本方針

特別支援学校の児童生徒が文化芸術などの学習成果を発表し、様々な人々との交流を通して、自立と社会参加を推進するとともに、特別支援教育に係る理解啓発を図ります。

３　大会テーマ

（１）全　体　　「輝く稲穂に廻らす想い　おがれ若人　美の国秋田に今集え」
（２）特別支援学校部門　「稲穂輝く秋田さ、け！」

４　大会概要

（１）全体日程

内容	日程	時間	会場
美術展･写真展	令和８年７月31日（金） ８月１日（土）	10：00～15：00	秋田市文化創造館２階 スタジオＢ
ワークショップ		10：00～15：00	秋田市文化創造館１階
スタンプラリー		10：00～15：00	秋田市文化創造館全館
開会式	令和８年７月31日（金）	10：30～10：45	秋田市文化創造館２階 スタジオＡ１
ステージ発表		10：50～12：00	
		13：00～15：30	
	令和８年８月１日（土）	10：30～12：00	
		13：00～15：00	
閉会式		15：10～15：30	
作業学習製品 販売・展示等	令和８年７月31日（金） ８月１日（土）	11：00～15：00	秋田市文化創造館１階 コミュニティスペース
		11：00～15：00	

（２）会　場

会場地	秋田市文化創造館　（秋田市千秋明徳町３－16）		
連絡先	018-893-5656	HP アドレス	https://akitacc.jp/

（３）内　容

【美術展・写真展：スタジオＢ】

「第２３回秋田県特別支援学校文化祭わくわく美術展」の優秀作品、「令和７年度みんなの写真展」優秀作品ほか、「第３２回全国特別支援学校文化祭」の入賞作品、後催県（石川県）の招待作品も合わせて展示します。

【開会式・ステージ発表・閉会式：スタジオＡ１】

「第５０回全国高等学校総合文化祭特別支援学校部門」の開閉会式と合わせ秋田県特別支援学校 15 校がライブや動画形式で発表する「第２４回秋田県特別支援学校文化祭わくわくステージ」を開催します。

【作業学習製品販売・喫茶コーナー等：コミュニティスペース】
　秋田県内の特別支援学校 15 校が２日間にわたり各校の特色あふれる作業学習製品の販売や喫茶コーナーを開店します。

【ワークショップ：コミュニティスペース】
　『旅するわんこ』『秋田の iroiro』をテーマに、共同制作体験型のワークショップを開催します。

【スタンプラリー:館内１・２階】
　各コーナーをまわってスタンプを集めると、最後に受付で景品が貰えます。

（４）参加校　県内特別支援学校 15 校、運営協力校（秋田県立新屋高等学校）

７月 31 日（金）

【受付・会場案内・ステージ進行・各会場補助・記録係　ほか】
特別支援学校部門生徒委員、運営協力校生徒（県立栗田支援学校・県立新屋高等学校）

【作業学習製品販売・喫茶コーナー・製品等展示】

販売等	学校名
販売・喫茶	県立比内支援学校、県立比内支援学校たかのす校
販売	県立比内支援学校かづの校、県立大曲支援学校、県立大曲支援学校せんぼく校、県立稲川支援学校、県立聴覚支援学校
製品等展示	県立視覚支援学校、秋田大学教育文化学部附属特別支援学校

【ステージ発表】

参加形式	学校名等	演目名
ライブ	部門生徒委員	あきた総文２０２６特別支援学校部門開会式
竿燈演技	附属支援学校	「附特竿燈」
手話パフォーマンス	聴覚支援学校	「手話による秋田県民歌」
太鼓演奏	大曲支援学校	「曲耀太鼓」
演舞	比内支援学校	「よさこい～絆・舞桜、愛・日本～」
動画･ライブ	比内かづの校	「リンゴレンジャー出動！２０２６～保育園公演交通安全編～」
太鼓演奏	比内たかのす校	「一打入魂！～お米ありがとう音頭、鷹巣音頭～」
演奏･舞踊	稲川支援学校	「おらほのふるさと」
太鼓演奏	大曲せんぼく校	「せんぼく太鼓」
ライブ	部門生徒委員	１日目エンディング

８月１日（土）

【受付・会場案内・ステージ進行・各会場補助・記録係　ほか】
特別支援学校部門生徒委員、運営協力校生徒（県立栗田支援学校・県立新屋高等学校）

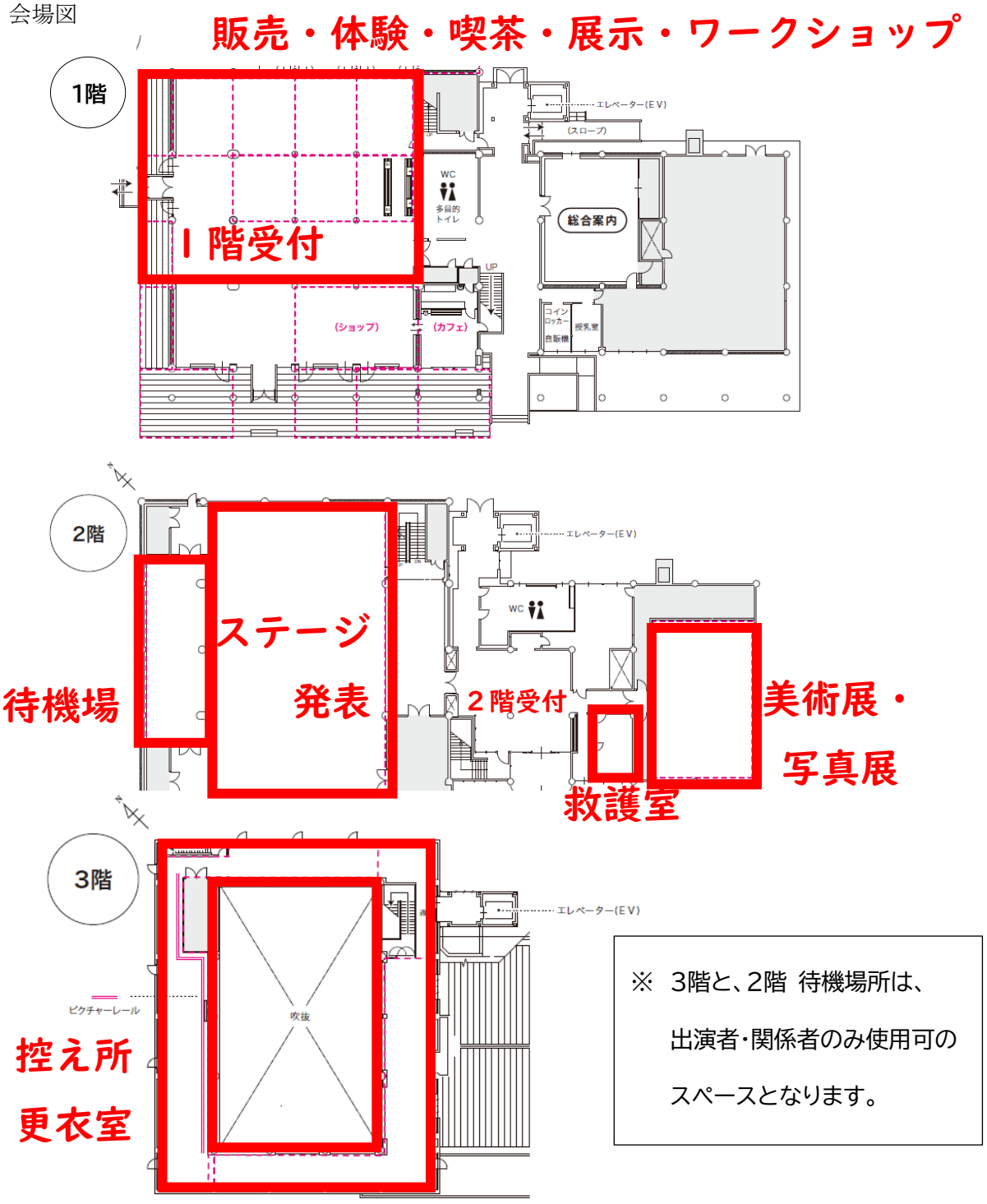
【作業学習製品販売・喫茶コーナー・製品等展示】

販売等	学校名
販売・喫茶	県立能代支援学校、県立栗田支援学校、県立ゆり支援学校、
販売	県立秋田きらり支援学校、天王みどり学園、県立横手支援学校
製品等展示	県立視覚支援学校、秋田大学教育文化学部附属特別支援学校

【ステージ発表】

参加形式	学校名等	演目名
太鼓演奏	栗田支援学校	「第３４代　栗田祝い太鼓」
動画･ライブ	視覚支援学校	「朗読・合奏」
動画・ライブ	秋田きらり支援	「歌唱・合奏『きらりん☆ミュージック２０２６』」
郷土芸能	ゆり支援学校	「秋田県由利本荘市指定無形民族文化財 天神あやとり～ゆり支援バーション」
合唱	天王みどり学園	「合唱『風をうたおう』」
演舞	横手支援学校	「よさこいソーラン」
動画･ライブ	能代支援学校	「ミュージカルダイジェスト」
ライブ	部門生徒委員	あきた総文２０２６特別支援学校部門　閉会式

（５）会場図



※　3階と、2階　待機場所は、
出演者･関係者のみ使用可の
スペースとなります。

５　受付、会場利用について

・入場無料、申し込み不要でどなたでも入場できます。
・大会受付（スタンプラリー台紙、プログラム配布）は 10:00～15:00 まで、１階コミュニティスペース前と２階ホール入り口にて行います。
・会場図の枠線で囲った部分が本大会会場となります。総合案内、カフェ、ショップなどは文化創造館管轄エリアとなりますのでご了承ください。
・関係者のみ立ち入り可の進入禁止スペースがありますのでご了承ください。（３階全域、２階スタジオＡ２、準備室Ｂ）
・体調不良の際は、準備室Ａの大会救護室にお声掛けください。

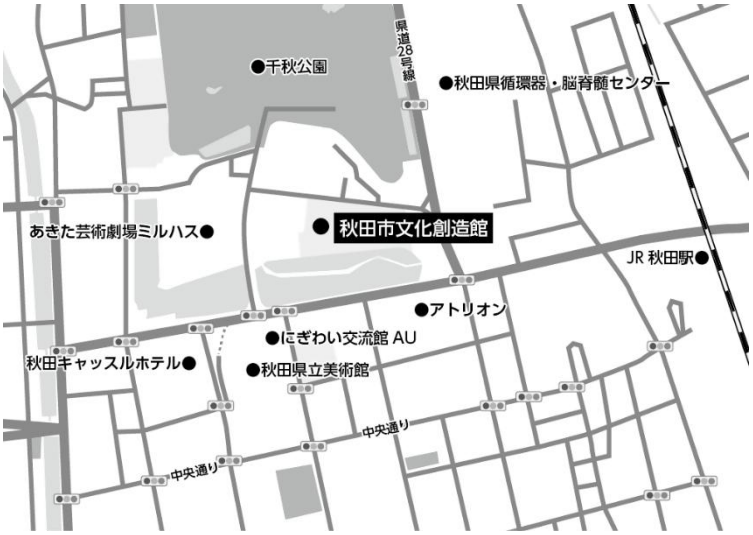
６　昼食・弁当

・参加者、引率、視察者の昼食等の手配はいたしませんので、各自で準備をお願いします。（近隣にコンビニエンスストア等があります。）

７　駐車場

・秋田市文化創造館の駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用されるか、近隣の有料駐車場をご利用ください。

８　大会会場周辺図



９　問い合わせ先

	特別支援学校部門事務局	実行委員会事務局
所在地	〒010-1409 秋田市南ヶ丘１丁目 1-1	〒010-0951 秋田市山王四丁目 1-2
名称	秋田県特別支援学校文化連盟事務局 第５０回全国高等学校総合文化祭 特別支援学校部門代表委員 伊藤（いとう）　直美（なおみ）（県立聴覚支援学校）	秋田県教育庁高校教育課 全国高等学校総合文化祭推進室内 第５０回全国高等学校総合文化祭 秋田県実行委員会事務局
連絡先	TEL　018-889-8572　　080-5503-4815 FAX　018-889-8575 E-mail　tokushi@e-akita.ed.jp	TEL　018-860-1433 E-mail kousoubun2026@pref.akita.lg.jp
その他	大会公式ウェブサイトに情報を掲載しますので、定期的に確認ください。 https://akita-soubun2026.pref.akita.lg.jp/	

緊急時の対応などについて（参加生徒・参加校の皆様へ）

Ⅰ　大会参加に当たっての留意事項

1　健康（体調）管理に十分気をつけてください。

① 大会参加時のマスクの着用は、個人の判断に委ねます。ただし、感染防止対策としてマスクの着用が効果的な場面等や症状がある場合等においては、マスクの着用を推奨します。
② 感染症の接触感染を避けるため、屋外から室内へ入る時、トイレの後や食事の前後など、こまめに手を洗い、手指衛生に努めてください。
③ 他者に飛沫を飛ばさないよう、咳・くしゃみをする時は、ティッシュ・ハンカチや袖・肘の内側などを使って、口や鼻を押さえ、咳エチケットを行ってください。
④ 夏は高温多湿のため、「熱中症」「食中毒」が発生しやすい時期ですので、十分注意してください。
⑤ 医療機関での受診費用は実行委員会で負担できません。
なお、マイナンバーカードがない場合は、医療費全額が実費負担となる場合があります。

2　大会参加時のお願い

① 引率者は、感染症予防のため、最新の情報を確認の上、移動中や宿舎内等の大会会場外においても、適切な指導を行ってください。
【参考】文部科学省「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル（2023.5.8～）」
https://www.mext.go.jp/a_menu/coronavirus/mext_00029.html
② 引率者は、参加生徒の健康状態を把握しておいてください。※特にアレルギー、心臓疾患等の症状など
また、大会期間中は、朝食時等に参加生徒の健康観察を行ってください。
③ 体調不良（感染症の疑い等）がある場合は、直ちに引率者に相談の上、医療機関を受診し、適切な対応をとってください。
④ 大会期間中に**医療機関を受診した**場合は、大会公式ウェブサイトの**【受診報告フォーム】から必ず報告**してください。
⑤ 救護所に内服薬は置いていません。日頃服用している常備薬を、必ず持参してください。

3　貴重品・手荷物は自己管理してください。

4　自然災害に備えましょう。

① 注意報、警報等の気象情報については、テレビ、ラジオ、携帯電話等で早めに把握してください。
② 災害時の安否確認
地震などの大きな災害発生時に、被災地等への安否確認のため、下記のサービスが利用できます。
詳しくは各電話会社に確認してください。
〇災害用伝言板サービス（携帯電話）　携帯電話会社各社から提供されています。
〇災害用伝言ダイヤル「１７１」（一般電話、公衆電話、携帯電話）ＮＴＴから提供されています。
URL ： https://www.ntt-east.co.jp/saigai/voice171s/goriyou.html

5　ツキノワグマに注意してください。

○クマに出会わない・鉢合わせを避ける	声や音で人の存在をアピールする。
○もしもクマと出会ってしまったら	ゆっくり後ずさりしてクマとの距離を取る。 背中を見せて走ってはいけません！ 近くに建物や車があれば、その中に避難する。 障害物（電柱・塀・木）を挟むように後ずさりする。
○もしもクマに襲われそうになったら	顔と頭を守る（両手を首の後ろで組んで顔を地面に伏せる姿勢をとる）。

来県前に秋田県が公開している動画の視聴及び秋田県公式サイトからツキノワグマ情報を確認することをおすすめします。また、引率者の方は秋田県公式サイトに掲載されているクマダスに登録するなどして、秋田県や開催自治体が発信する情報をこまめにチェックしてください。

・ツキノワグマ出前講座動画（生態編）　https://www.youtube.com/watch?v=8bdPijwUBv4
・ツキノワグマ出前講座動画（対策編）　https://www.youtube.com/watch?v=-u454veUOTk
・美の国あきたネット（秋田県公式サイト）　https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/23295

Ⅱ　緊急時の情報収集

緊急時の大会開催については、大会公式ウェブサイトの「お知らせ」で情報を確認してください。
併せて大会公式ＳＮＳ（インスタグラム）でも緊急時の情報発信を行います。
迅速な情報取得のため、事前にフォローをお願いいたします。

大会公式ウェブサイト　　大会公式インスタグラム

Ⅲ　開催計画変更時の対応

緊急時、当日の部門大会開催情報は随時更新されますので、大会公式ウェブサイトの「お知らせ」などにより、最新情報を入手してください。

当日の部門大会開始時刻の繰り下げの場合	宿舎又は自宅にいる場合	・部門大会開催情報が更新されるまでは、原則として、宿舎又は自宅で待機してください。 ・警報などが解除され、当日の開催を決定した時点で、大会公式ウェブサイト等に掲載しますので、確認してください。
	移動中の場合	原則として、宿舎又は自宅に戻ってください。その際、移動中の状況により、引率者が、戻るか会場に向かうかを判断してください。
	会場にいる場合	部門責任者の指示に従い、行動してください。
当日の部門大会終了時刻の繰り上げが決定された場合		部門責任者の指示に従い、行動してください。
当日の部門大会が開催中止となった場合		特に連絡のない限り、宿舎又は自宅で待機してください。開催会場は、原則として、開場しません。

Ⅳ　体調不良者やけが人が発生した場合の対応

1　会場における救護

各会場には救護所を設置しています。体調不良やけがをした参加者等に対して応急処置を行います。
なお、医療機関での診療等が必要な場合は、医療機関を案内するほか、緊急を要する場合は、救急車の出動要請を行いますので、引率者は必ず同行してください。

2　宿舎等での対応

宿舎等で傷病者が発生した場合、引率者は必要に応じ、救急車の出動要請や医療機関での受診等を行うようにしてください。いずれの場合も引率者は必ず同行してください。（次頁の「大会会場外における救護対応フォローチャート」をご覧ください）
※軽度の傷病を除き、受診後は、大会公式ウェブサイトの【受診報告フォーム】から必ず報告してください。

3　大会会場外における救護対応フローチャート

①　緊急を要する場合

傷病等の発生

宿舎等、大会会場外で傷病等が発生した場合、引率者が対応に当たる。

救急車の出動要請

症状が緊急を要すると判断した場合、引率者は、宿舎の協力を得て直ちに救急車の出動要請を行う。

部門運営本部への報告

救急車の出動要請後、引率者は速やかに部門運営本部に報告する。

大会運営本部への報告（受診後）

引率者は、大会公式ウェブサイトの【受診報告フォーム】から、受診結果を大会本部に報告する。

受信報告フォーム

② 緊急を要しない場合

傷病等の発生

宿舎等、大会会場外で傷病等が発生した場合、引率者が対応に当たる。

救急車要請の判断

引率者は、救急車の出動要請を行うか判断する。

医療機関等の確認

救急車の出動要請は必要ないと判断した場合、引率者は、宿舎の協力を得て、医療機関等を確認する。実際に受診する際は、事前に医療機関に受診の可否を確認する。

大会運営本部への報告（受診後）

引率者は、大会公式ウェブサイトの【受診報告フォーム】から、受診結果を大会運営本部に報告する。

受信報告フォーム

○ 受診可能な医療機関等を探すには、「医療情報ネット（ナビイ）」で検索
https://www.iryou.teikyouseido.mhlw.go.jp/znk-web/juminkanja/S2300/initialize

Ⅴ 不審者、不審物への対応

不審者、不審物を発見した場合は、直ちに近くの運営スタッフにお知らせください。

自身の安全を第一に考えて行動し、不審者に対しては無理に立ち向かおうとせず、危険を感じた場合は大声で助けを呼んでください。

また、不審物には触れないようにお願いします。

Ⅵ 緊急連絡先（大会期間中）

特別支援学校部門運営本部　080-5503-4815

第５０回全国高等学校総合文化祭（あきた総文２０２６）における
個人情報の取扱いについて（参加者の皆さんへ）

第５０回全国高等学校総合文化祭（あきた総文２０２６）への参加申込書を提出された方の個人情報については、次のとおり取扱うことになりますので、御了承ください。

なお、この取扱いは、準備活動、練習、広報ＰＲ活動、開催日における運営等、関連行事のすべてが対象となります。

１　個人情報の内容

（1）参加者の氏名、学校名、学年、性別

（2）競技・審査結果

（3）参加者及び展示発表作品の写真、映像等

２　個人情報の利用目的

（1）プログラム、部門作品集等への掲載

（2）実施要領、運営要領等への掲載

（3）展示キャプション等への掲載

（4）会場内アナウンス等

（5）大会公式ウェブサイト、大会公式ＳＮＳ、記録集、記録ＤＶＤ等記録関係資料への掲載

（6）報道機関等への提供（テレビ、ラジオ、ウェブサイト、新聞、雑誌等に写真や映像が使用されることがあります。）

（7）総文祭後催県、地方公共団体等への提供

（8）ＷＥＢ開催及びオンライン配信実施時の放映（一部を変更して用いることがあります。）

３　個人情報の適正管理

取得した個人情報を前記に掲げる利用目的以外に使用することはありません。ただし、緊急の場合、医療機関等との間で個人情報を提供又は収集することがあります。

４ その他

（1）演奏、演技、展示、競技等の様子について、実行委員会事務局の許可を得た事業者が撮影を行うことがあります。

（2）個人情報の取扱いについて御不明な点があれば、実行委員会事務局にお問い合わせください。

<問合せ先>
第５０回全国高等学校総合文化祭秋田県実行委員会事務局
（秋田県教育庁高校教育課全国高等学校総合文化祭推進室内）
TEL：018-860-1433　E-mail：kousoubun2026@pref.akita.lg.jp